



株式会社ブロードバンドタワー

大証ヘラクレス (コード番号:3776)



2006年6月期
中間期決算説明会資料
2006年2月10日

ご注意

本資料は、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点ものであり変更する可能性、及び本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。投資をする際には、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。



I. 中間決算の業績概況と通期の業績予想について

I. 中間決算の業績概況と通期の業績予想について

1. 主要業績数値 P/L概要

(単位：百万円)

	第7期<単体>					第7期 <連結>	参考 (単体)	
	売上比 第1四半期実績	売上比 第2四半期実績	売上比 中間期実績	売上比 前期中間期実績	売上比 中間期期首計画	売上比 中間期実績	前年同期比 前期増減	計画比 計画増減
売上高	100%	100%	100%	100%	100%	100%	150%	105%
	1,495	1,778	3,274	2,188	※3,126	3,275	1,086	148
売上総利益	24%	22%	23%	26%	21%	23%	132%	114%
	361	397	759	573	667	758	186	92
営業利益	12%	13%	13%	15%	9%	13%	128%	149%
	180	230	410	321	276	378	89	134
経常利益	11%	13%	12%	14%	8%	12%	126%	154%
	164	227	392	311	※254	358	81	138
当期純利益	11%	18%	15%	16%	12%	15%	139%	131%
	166	314	481	345	※366	449	136	115

※期首計画につきましては、2005年12月21日付けで売上高3,250百万円、経常利益360百万円、当期純利益430百万円に上方修正いたしました。



I. 中間決算の業績概況と通期の業績予想について

2. データセンター事業 P/L概要

(単位：百万円)

第7期

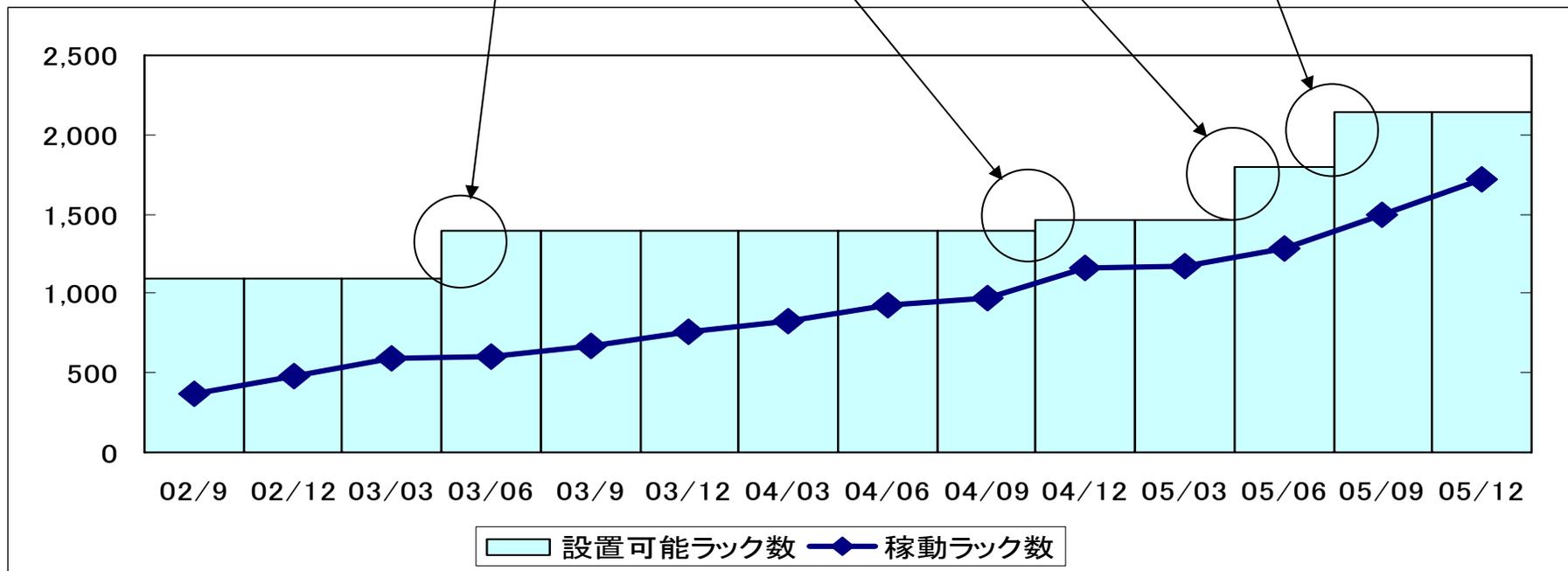
参考

	第7期					参考	
	売上比 第1四半期実績	売上比 第2四半期実績	売上比 中間期実績	売上比 前期中間期実績	売上比 中間期期首計画	前年同期比 前期増減	計画比 計画増減
売上高	100% 1,371	100% 1,609	100% 2,981	100% 2,004	100% 2,877	149% 977	104% 104
原価	75% 1,031	80% 1,279	78% 2,311	74% 1,477	79% 2,274	157% 835	102% 37
売上総利益	25% 339	20% 329	22% 669	26% 527	21% 602	127% 142	111% 67
稼動ラック数	1,495	1,718	1,717	1,166	1,687	147% 552	102% 31

3. 実稼動ラック数・稼働率

現在の実稼動ラック数：1,717ラック 稼働率：80%

第一サイト増床 第二サイト新設 第二サイト増床 第三サイト新設
 (2005年12月末現在)



(単位：ラック)

年月	02/9	02/12	03/03	03/06	03/09	03/12	04/03	04/06	04/09	04/12	05/03	05/06	05/09	05/12
設置可能ラック数	1,095	1,095	1,095	1,393	1,393	1,393	1,393	1,393	1,393	1,459	1,459	1,799	2,141	2,141
稼働ラック数	366	481	593	601	672	759	823	925	971	1,166	1,175	1,287	1,495	1,717
稼働率	33%	44%	54%	43%	48%	54%	59%	66%	70%	80%	81%	72%	70%	80%



I. 中間決算の業績概況と通期の業績予想について

4. ブロードバンド配信事業 P/L概要

(単位：百万円)

参考

	第7期					参考	
	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	前年同期比	計画比
	第1四半期実績	第2四半期実績	中間期実績	前期中間期実績	中間期期首計画	前期増減	計画増減
売上高	100%	100%	100%	100%	100%	159%	118%
	124	169	293	184	249	109	44
原価	82%	60%	69%	75%	74%	147%	110%
	102	101	203	138	185	65	18
売上総利益	18%	40%	31%	25%	26%	196%	140%
	22	67	89	45	64	44	26

5. 営業外損益・特別損益

(単位：百万円)

	第7期<単体>			第7期 <連結>	参考
	第1四半期実績	第2四半期実績	中間期実績	中間期実績	前期中間期実績
営業利益	180	230	410	378	321
営業外損益	▲ 15	▲ 3	▲ 18	▲ 20	▲ 110
経常利益	164	227	392	358	311
特別損益	2	▲ 60	▲ 57	▲ 57	17
税引前当期純利益	166	167	334	301	328
	-	146	146	147	16
当期純利益	166	314	481	449	345

6. 貸借対照表

(単位：百万円)

	＜単体＞		＜連結＞		＜単体＞		＜連結＞
	第1四半期実績	中間期実績	中間期実績		第1四半期実績	中間期実績	中間期実績
流動資産	2,931	3,068	3,182	流動負債	693	703	712
現金及び預金	1,919	1,267	1,378	買掛金	311	457	457
売掛金	753	846	846	短期借入金	-	-	-
有価証券	-	499	499	その他	381	246	254
貸倒引当金	0	-	-	固定負債		39	38
その他	259	454	456	長期設備投資未払金		38	38
固定資産	2,610	2,836	2,703	資本	4,848	5,162	5,130
有形固定資産	2,191	2,251	2,251	資本金	2,215	2,215	2,215
無形固定資産	20	19	31	資本剰余金	2,199	2,199	2,199
投資その他の資産	398	565	420	利益剰余金	433	747	715
資産合計	5,541	5,905	5,885	負債及び資本合計	5,541	5,905	5,885

I. 中間決算の業績概況と通期の業績予想について

7. キャッシュフロー

(単位：百万円)

	<単体>	<連結>	参考
	第1四半期実績	中間期実績	前期中間実績
営業活動によるCF	6	373	414
投資活動によるCF	▲ 424	▲ 752	▲ 256
財務活動によるCF	2,122	2,042	▲ 17
現金等の増加額	1,703	1,662	140
現金等の期首残高	215	215	134
現金等の期末残高	1,919	1,878	274

I. 中間決算の業績概況と通期の業績予想について

8. 設備投資・減価償却費

(単位：百万円)

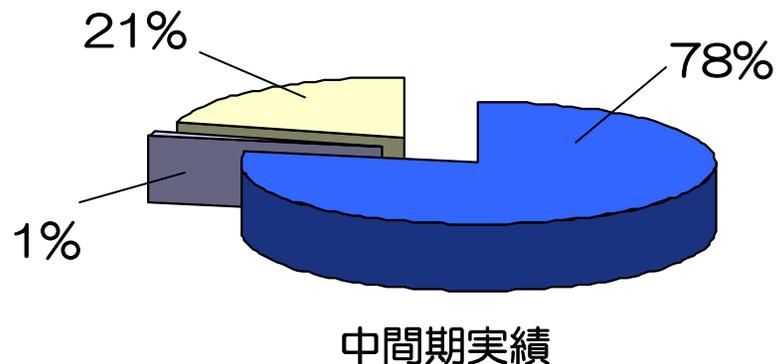
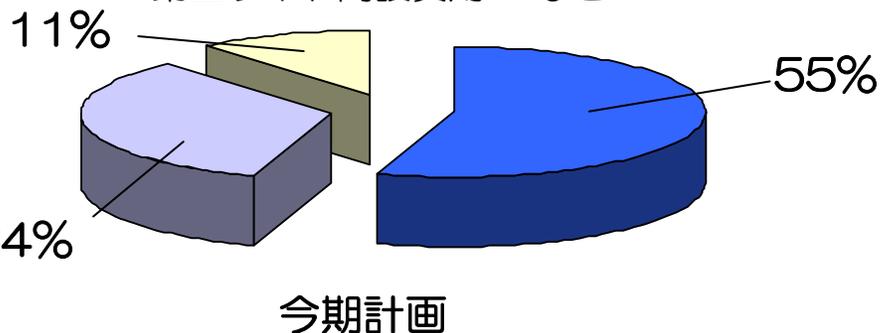
	第1四半期実績	第2四半期実績	中間期実績	通期期首計画	前期通期実績
設備投資	93	180	273	1,137	539
減価償却費	84	90	174	409	322

設備投資の内訳

- ファシリティー関連
 - ・セキュリティシステム
 - ・電源・空調設備
 - ・第三サイト開設費用 など

- ネットワーク関連
 - ・ネットワーク機器
 - ・回線増強 など

- その他
 - ・本社移転関連費用
 - ・配信設備の拡張 など



9. 通期業績予想

参考

(単位：百万円)

〈単体〉

	売上比		
	通期予想	売上比 上期実績	売上比 下期予想
売上高	100% 7,100	100% 3,274	100% 3,825
売上総利益	20% 1,420	23% 759	17% 661
営業利益	10% 720	13% 410	8% 310
経常利益	10% 700	12% 392	8% 308
当期純利益	11% 800	15% 481	8% 319

売上比	売上比
前期実績	今期期首計画
100% 4,861	100% 6,560
24% 1,162	21% 1,396
13% 628	10% 640
12% 607	9% 618
13% 613	11% 700

〈連結〉

	売上比		
	通期予想	売上比 上期実績	売上比 下期予想
売上高	100% 7,160	100% 3,275	100% 3,885
経常利益	9% 620	11% 358	7% 261
当期純利益	10% 720	14% 449	7% 271

・ 単体業績は上方修正
 ・ 連結業績は今中間期より開示



10. データセンター事業 通期業績予想

(単位：百万円)

	売上比		
	通期予想	売上比 上期実績	売上比 下期予想
売上高	100% 6,390	100% 2,981	100% 3,409
原価	81% 5,185	78% 2,311	84% 2,874
売上総利益	19% 1,205	22% 669	16% 536

売上比	売上比
前期実績	今期期首計画
100% 4,318	100% 5,846
75% 3,253	80% 4,691
25% 1,065	20% 1,155

稼動ラック数	1,875	1,717	1,875
--------	-------	-------	-------

1,287	1,893
-------	-------



I. 中間決算の業績概況と通期の業績予想について

11. ブロードバンド配信事業 通期業績予想

(単位：百万円)

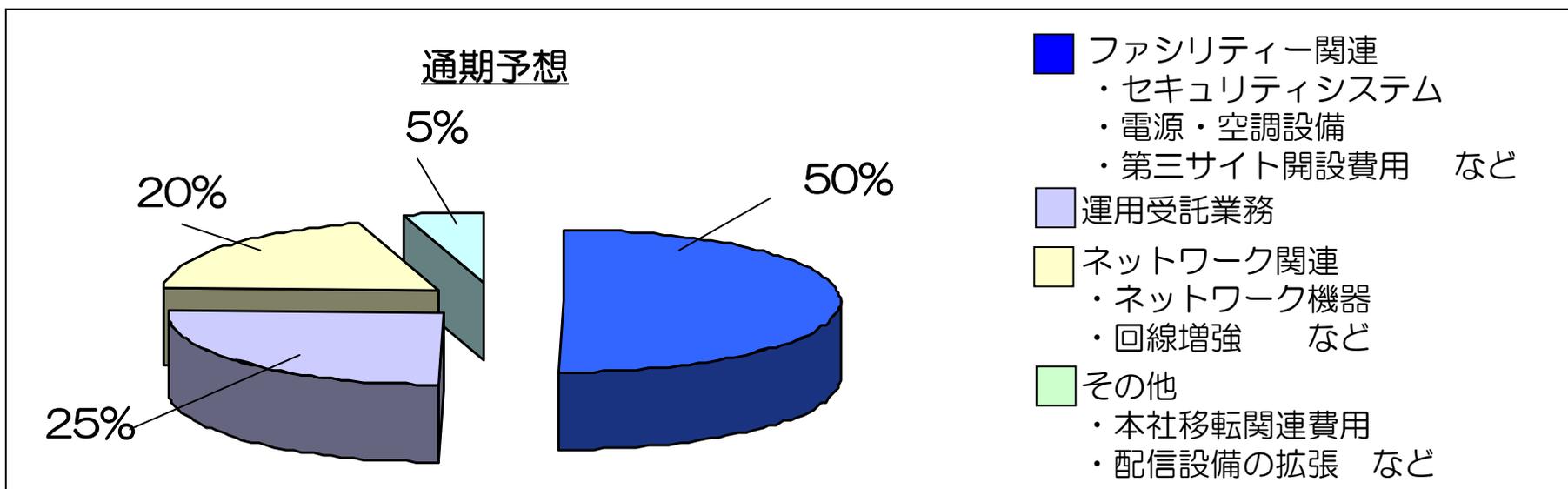
	売上比		
	通期予想	売上比 上期実績	売上比 下期予想
売上高	100% 710	100% 293	100% 417
原価	70% 495	69% 203	70% 292
売上総利益	30% 215	30% 89	30% 126

売上比 前期実績	売上比 今期期首計画
100% 542	100% 714
82% 446	66% 472
18% 96	34% 241

12. 設備投資・減価償却費 通期予想

(単位：百万円)

	通期予想			通期期首計画
	通期予想	上期実績	下期予想	
設備投資	1,521	273	1,248	1,137
減価償却費	390	174	216	409





Ⅱ. 上期総括と下期の方針

Ⅱ. 上期総括と下期の方針

1. データセンター事業のポジション

ブロードバンド時代は、データセンターが放送局的役割をする

データセンター

情報発信拠点 (Media Distribution Center)



<パソコン>
多数の動画コンテンツ
が登場。テレビ局参入



<テレビ>
既に、多チャンネル
サービスがスタート

<携帯電話>
2006年4月から
地上デジタル放送が
携帯で視聴可能。



<固定電話>
IP電話が普及

<新メディア>
液晶画面付自販機など
新しいメディアが
続々登場





Ⅱ. 上期総括と下期の方針

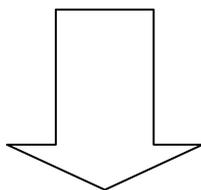
2. スペースサービス (データセンター事業)

2005年12月現在の販売状況 (含予約)

第1サイト ほぼ完売
第2サイト ほぼ完売
第3サイト 約7割以上

→需要が好調で年度末には、
稼働率88%を予定

第4サイト開設検討



ブロードバンド化進展は、ビジネス拡大の好機

<下期施策>

- ・ 既顧客の需要増への積極的な対応。
- ・ サーバを大量に保有する大口客の新規獲得。
- ・ MSPサービスとの連動による、新規顧客開拓。

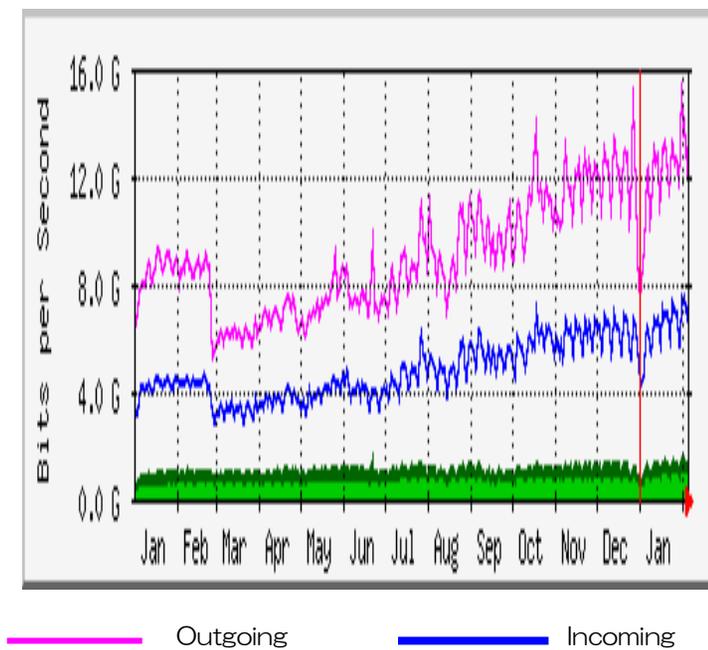


Ⅱ. 上期総括と下期の方針

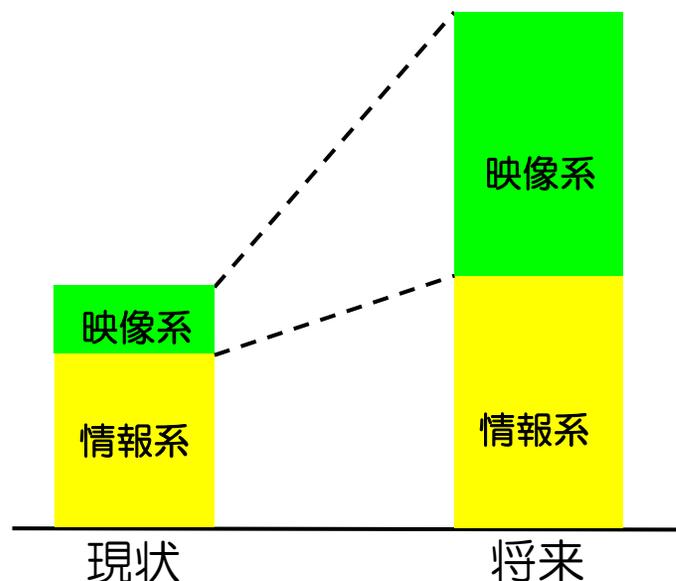
3. インターネット接続サービス (データセンター事業)

ブロードバンド化進展によりトラフィックが大幅増加

当社のトラフィック量の推移
約12G (2006年1月現在)
→ 順調に増加



爆発的なトラフィックを支える
ネットワークが不可欠となる



※当社の独自調査によるイメージ



Ⅱ. 上期総括と下期の方針

4. MSPサービス (データセンター事業)

データセンターにおける運用管理サービス (MSP) を展開
2005年10月インフォリスクマネージ社と資本業務提携

既顧客向け システム運用全般を受託

新規顧客向け ホスティングサービスを受託
法人向け専用サーバを提供



急速に高まる顧客の「IT・通信サービスのアウトソーシング需要」
を背景に、MSPサービスを拡充。付加価値向上を目指す。

来期以降は、
セキュリティ関連や他のデータセンターMSPサービス受注へ展開予定



Ⅱ. 上期総括と下期の方針

5. データセンター運用受託業務 (データセンター事業)

現在までに培った大規模データセンター運用のノウハウを利用し、データセンター（コロケーション業務）の運用受託を開始。

1. 概要

西日本地区で2ヶ所のデータセンターの運用受託事業を開始
本格稼動は、来期以降の予定。

2. 業績への影響

2006年6月期 売上 約4億6千万円、設備投資 約4億円を計画

→本格稼動後の利益率は、既存のデータセンター(第1～第3)
と同程度を想定。

Ⅱ. 上期総括と下期の方針

6. ブロードバンド配信事業（1）

1. コンテンツ企画・制作

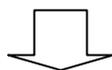
<企画制作>

上期制作実績 16本
下期は、34本の制作を予定



<企画>

探偵事務所5 26話



<下期施策>

- ・ ネット配信権の再販。
- ・ 優良コンテンツの企画制作強化。
- ・ WEB制作・バナー広告等、周辺ビジネスまで視野に入れた。展開を行い「企画制作+α」を狙う。



「探偵事務所5」は、インテルの提供するデジタルホーム向けプラットフォーム「インテル® Viiv™（ヴィーブ）テクノロジー」に対応したコンテンツとして承認を受けました。

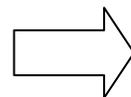
Ⅱ. 上期総括と下期の方針

6. ブロードバンド配信事業（2）

2. コンテンツ配信

<配信実績>

- ・第二日本テレビ
- ・ラジオ
- ・事業会社（IR・株主総会）
- ・スポーツ（サッカー中継）



大規模な配信にも
十分対応できる

<下期施策>

当社のデータセンター事業のバックボーンを生かし、地上波放送局（テレビ局やラジオ局）に対し、大規模配信サービスを提供する等インターネットへの参入支援を行う。



Ⅱ. 上期総括と下期の方針

7. 株式会社ビービーエフ

◇高品質なファッションECサイト

物販だけにとどまらず常に新しい流れを作り出す発信基地であることを目指す



<ビービーエフの特徴>

- ① 30代の富裕層をメインターゲットに設定。従来インターネットでは販売していない。高級ブランドを中心に販売。
- ② 自社開発商品の企画開発。

<実績>

月間ページビュー 72万PV (1月末現在)
 取扱ブランド数 56ブランド

→効果的な集客と利益率の向上を目指す。

Ⅱ. 上期総括と下期の方針

8. 株式会社シグロとの業務提携

◇シグロ作品を独占的にインターネット配信

シグロの約80作品を対象に当社が独占的にインターネット配信。3月にも専用サイトがオープン



- ・聴覚障害者にも配慮した有料映像配信サービスを4月にスタート。
→画面上への字幕挿入など作品に手を加え、ネットサービスでのバリアフリーを目指す。
- ・今後は、企画・制作段階からの参画をすすめる。

「劇場映画とインターネットの融合」
新たなビジネスモデル展開の足掛かりをつくる。



ライブドア社との関係

1. ブロードバンドピクチャーズ社との取引について

(出資比率 ライブドア51%、当社39%、レッドライス11%)

1) 現状

- ・コンプライアンス上問題のある取引はなく、業務は継続している。

2) 方針

- ・取引は、継続する。状況に変化があった場合は、その時点で対応策を検討する。

2. 関西サイトについて

ライブドア専用データセンターの運用を受託する。本年7月開設予定。

1) 現状

- ・ライブドア社からは、事業継続の意思表示があった。契約条件は協議中。

2) 方針

- ・状況に変化があった場合は、対応策を検討する。

現時点では、どちらも業績への影響は軽微である。



【参考】事業・会社概要

事業概要

ブロードバンドにおける情報発信拠点としての中心
iDC(Internet Data Center)からmDC(Media Distribution Center)へ

データセンター事業

顧客のサーバを24時間365日安定稼働させる運用環境、インターネットへの接続環境、サーバやネットワークに関する監視・運用・保守サービスを提供。

ブロードバンド配信事業

ネットシネマ、ドキュメンタリー、広告宣伝、IR等、動画映像番組の企画、制作から配信までトータルなサービスを提供。

事業シナジー



メディア事業
服飾ECビジネス
の展開等。





ブロードバンドタワーの強み

① 中立的データセンター

通信会社に依らないネットワーク構成の提供など、系列に縛られない独立系データセンター事業者

② 強力な顧客基盤

IT関連の
勝ち組企業が主な顧客

③ 高いネットワーク技術力

高度なネットワーク技術を保有し、大容量トラフィックのハンドリング実績

④ 一貫したサービス提供

コンテンツ企画・制作からブロードバンド配信サービスまで、トータルサービスを提供

⑤ オリジナルコンテンツの制作力

高いオリジナルコンテンツの企画制作力
作品例：
・インターネットの夜明け（Yahooとの共同制作）
・探偵事務所5

⑥ メディアネットワーク

映画、テレビ、ラジオ、携帯電話などとのネットワークを誇る

経営ビジョン

経営ビジョン

ブロードバンドにおける情報発信拠点としての中心
iDC(Internet Data Center)からMDC(Media Distribution Center)へ

私たちブロードバンドタワーは、このブロードバンド環境を更にアクセラレートするために、ナローバンドからブロードバンドへのインターネットサービスにおけるスペシャリストとして、ブロードバンド時代を見据える豊富なサービス群を提供致します。

同時にブロードバンド時代のコンテンツ・インテグレーションを目指して、安定的なインフラサービスの充実と、画期的なコンテンツストラトジーを武器に、インターネット新時代の標準環境づくりを進めてまいります。

目指す企業像

ブロードバンドタワーは、情報発信インフラの提供から配信コンテンツの提供まで、トータルにサポートする企業として、情報発信拠点の中心となるリーディングカンパニーを目指します。



企業プロフィール

会社名	：	株式会社ブロードバンドタワー
設立	：	2000年（平成12年）2月9日
所在地	：	東京都港区赤坂4丁目2-6 住友不動産新赤坂ビル7F
資本金	：	2,215,905,千円（2005年8月2日現在）
事業内容	：	データセンター事業　ブロードバンド配信事業
代表者	：	代表取締役社長　大和田　廣樹 代表取締役副社長　中村　高根
売上高	：	4,860百万円（2005年6月期実績）
発行済株式総数	：	96,145株
従業員数	：	57名



沿革

- | | | |
|--------------|-----|---|
| 2000年（平成12年） | 2月 | ・グローバルセンター・ジャパン株式会社設立 |
| 2000年（平成12年） | 4月 | ・「虎ノ門サイト」サービスイン（第一サイトに統合） |
| 2000年（平成12年） | 7月 | ・「第一サイト」オープン |
| 2001年（平成13年） | 11月 | ・Meet Me Roomオープン
・「JPIX第2大手町サイト」オープン |
| 2002年（平成14年） | 4月 | ・株式会社ブロードバンドタワーに社名変更 |
| 2003年（平成15年） | 10月 | ・ネットシネマ事業参入 |
| 2004年（平成16年） | 11月 | ・「第二サイト」オープン |
| 2005年（平成17年） | 8月 | ・「ヘラクレス」へ上場
・株式会社シグロと業務提携 |
| | 9月 | ・液晶画面付自動販売機を利用したメディア事業開始
・「第三サイト」オープン |
| | 10月 | ・ソフトバンクIDC株式会社とデータセンター事業業務提携
・インフォリスクマネージ株式会社（旧アイティーマネージ）と資本業務提携 |